

令和5年 第4回

愛西市立小中学校

適正規模等並びに老朽化対策地区検討協議会

**【佐屋地区】**

令和5年 第4回

愛西市立小中学校

適正規模等並びに老朽化対策地区検討協議会

【佐屋地区】

会議録

開会日時 令和5年 3月26日(日) 午前9時00分  
閉会日時 令和5年 3月26日(日) 午前9時43分  
場 所 愛西市文化会館ホール 集会室

●佐屋地区

■出席委員

会 長	三輪田日出夫
副 会 長	高見是久
委 員	三輪田義史
委 員	下里 亘
委 員	蒔田重雄
委 員	佐藤知子
委 員	佐藤良枝
委 員	富田昌弘

■欠席委員

委 員	井上貴晶
委 員	石原一孝
委 員	水谷洋治
委 員	清水利泰

■事務局

教育長  
教育部長  
教育部次長  
学校教育課長  
学校教育課課長補佐

平尾 理  
三輪進一郎  
小島洋志  
猪飼政和  
坪井靖史

1 開会

2 あいさつ

3 議事

(1) 愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策基本計画素案について

○立田地区検討協議会での対案

○永和中学校の今後の在り方

○基本計画素案

(2) その他

4 閉会

(事務局)	1. 開会 開会宣言
(教育長)	2. あいさつ 早朝よりお集まりいただきありがとうございます。本日は、佐屋地区の説明会ですが、説明会前に説明し確認したいことがありますので、その後説明会に臨みたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
(事務局)	では、三輪田会長よりご挨拶をいただきますので、よろしくお願いいたします。
(会長)	お集まりいただきありがとうございます。住民の方が先走ったうわさ等があるようですが、皆様にお伝えしたいのは、私たちはあくまでたたき台としてこういった案を提案しており、これから皆さんの意見を聞きながら、さらに住民の意思にマッチしたものを作っていかうというたたき台というのを忘れていたようですので、それを理解していただくこの説明会は大切なものになりますので、皆さんよろしくお願いいたします。
(事務局)	では、議事進行に移ります。会長に議事進行していただきますので、よろしくお願いいたします。
(会長)	3. 議事 それでは、議事に入ります。(1)について、事務局より説明をお願いいたします。
(事務局)	基本計画素案、資料1について説明
(会長)	ありがとうございます。立田地区検討協議会内での対案の①と②について、佐屋地区としてご意見等ありますでしょうか。
(事務局)	さらに資料の説明をさせていただきます。①案の用地買収について、造成も含め2haで7億3千万程かかる可能性があります。これに加え、学校施設の整備がかかってきます。近隣市町村の例でいうと、建築だけで22億5千万という数字でした。また、新たな用地に学校を造ることになりますので、通学路の整備、周辺道路の拡幅、周辺農地への水路確保、インフラの整備、農地で受けていた雨水を溜める施設や水路の拡幅が必要になってくると思いますので、いくらかかるかというのが出しにくい

<p>(教育長)</p>	<p>状態です。そういった経費が必要になってくると考えます。</p> <p>用地買収については、期間がどれくらいかかるか分かりません。また、物価も高騰しております。地質の問題もあり、元々佐屋川の川底であったそうで、地質的にも心配な部分もあります。</p>
<p>(会長)</p>	<p>ありがとうございます。さらに南に 1 校となる場合、永和地区の南の子どもたちはさらに遠くなってしまう可能性があります。</p> <p>委員の皆様ご意見等ありますでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>これは、新しく建てる場所を立田地区側が提案してきたということでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>その通りです。</p>
<p>(委員)</p>	<p>位置がほぼ津島だと思いますが。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>すぐ近くに津島市の天王中学校と新しくできる津島中学校があり、3つ中学校が集中することになります。</p>
<p>(委員)</p>	<p>小学校 2 年になる子どもがいますが、周りの保護者がよく言われるのが、清林館中学校や津島中学校ができると、小学校 3 年生に上がる段階で学習塾に通わせたいという保護者がいます。佐屋中の件でごちゃごちゃするなら今のうちに対策を取りたいと聞きにくる保護者さんもいます。津島市の方からも佐屋からどれだけ清林館等に来るのか聞かれます。</p> <p>そのようなところに建てると津島市と同じ感じになり、清林館や津島中学校に行っても良いのではないかと考える人もいると思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>永和地区の問題が大きくなると思います。佐屋中学校の位置よりさらに遠くなるので、永和との統合も難しくなると思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>そうすると、永和地区は小学校も中学校もそのまま行きますという風にまとまりがつかなくなると思います。そういう地区が出てくると、他の地区も自分たちもという風になってしまうと思います。</p> <p>全部で 40 億くらいかかりますが、そんなお金ありますでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>本部田地区も佐屋中が遠くなると、永和地区へ行きたいという風にな</p>

<p>(委員)</p>	<p>ってしまいます。茨塚は永和小学校に行っていますが、東條町あたりまでは、永和に行きたくなると思います。</p> <p>それだけお金があれば、スクールバスに使ってほしいと思います。</p> <p>将来的に愛西市がこれだけのお金を投じて学校を造ったとして、その後、これから運営していくのがますます難しくなるのではないかと思います。</p> <p>たぶん、立田地区の方はできるだけ近くにというだけで、この案を出されたと思いますが、もう少し長い期間を見て考えると、ちょっとおかしいかなと思います。</p>
<p>(会長)</p>	<p>他にご意見等ありますでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>《全委員異議なし》</p>
<p>(会長)</p>	<p>では、佐屋地区としては賛成という意見ではなかったと立田地区で意見がでたらそう回答いただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>《全委員異議なし》</p>
<p>(会長)</p>	<p>ありがとうございます。では、②についてご意見等ありますでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>最終的に1つの学校にするという協議会案があるので、はじめから2つというのは、当初の協議会案からずれていると思います。</p>
<p>(会長)</p>	<p>市の最上位計画の愛西市総合計画と不整合な点があるというのはどういったことでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>愛西市総合計画では、どのようなまちづくりをするかということを決めていますが、佐屋小学校、佐屋中学校というのは、都市として、市街化区域として整備されていく区域とされています。必然的に人口が集まる場所であり、人口を集めて市街地を形成していく場所に位置付けられています。</p> <p>学校というのは、市民が生活していく上でなくてはならない重要な教育施設となりますので、人口を密集させるとされている区域から、この案ではなくすことになってしまいますので、総合計画から外れる形とな</p>

	<p>ってしまいます。</p>
(会長)	<p>この案を出している人たちは、市の総合計画を見直せと言ってくるかもしれません。</p> <p>他にご意見等ありますでしょうか。</p>
(教育長)	<p>佐屋中学校を2つに分けるとするのは、適正規模校を分けるということは、佐屋中学校の保護者や住民の方にとってハードルが高いように思っています。私たちも想像していない案が出てきました。</p> <p>この件については、佐屋地区の合意を得る必要があるというのは伝えてあります。</p>
(委員)	<p>この案だと、前の佐屋小学校を2分したときと一緒にってしまいます。佐屋西小学校が小規模化してしまっているの、同じ形になってしまおうと思います。</p>
(会長)	<p>この案についていかがでしょうか。</p>
(委員)	<p>愛西市が小規模校をたくさん造ることなら良いですが、予算的に難しいと思います。</p>
(会長)	<p>では、佐屋地区検討協議会として、課題が多く利点が見つからないということで賛成できないということよろしいでしょうか。</p>
(委員)	<p>《全委員異議なし》</p>
(会長)	<p>では、そのように立田地区へお伝えください。</p>
(事務局)	<p>永和中学校の今後の在り方について、元々の協議会案では、永和地区は生徒数の推移を注視し、過小規模校となるまでに佐屋・立田統合中学校へ追統合するとありましたが、この件についても協議いただければと思います。</p>
(教育長)	<p>協議会案では、過小規模校になると追統合するとありますが、5クラスになったとしても、こういった校区の協議会を開催し、話し合いの上で進めていきたいと思っています。</p>

(会長)	この計画通りで行けたら良いかなと思いますが、委員の皆様いかがでしょうか。
(委員)	《全委員異議なし》
(会長)	ありがとうございます。では、基本計画素案について説明をお願いいたします。
(事務局)	先の検討協議会で協議いただいた内容の確認となります。校名等について、再度確認させていただきたいと思います。また、佐屋小学校と佐屋中学校への施策について、老朽化が進んでおりますので、できるだけ速やかに着手をしていきたいと思いますが確認をお願いします。
(会長)	この点について多く意見をいただきましたが、校名については、あくまでも立田中学校が佐屋中学校に来るのではなく、校舎は佐屋中学校を使いますが、2つで新しい学校を造っていくというご意見をいただいたと思います。それに伴って、校名も考えていかなければならず、実際に委員会を作って検討していただくということだったと思いますが、そのままでもよろしかったでしょうか。
(教育長)	佐織地区検討協議会でも同様となっております。
(会長)	ありがとうございます。佐屋地区協議会として校名等についてそのような形の考えでよろしいでしょうか。
(委員)	《全委員異議なし》
(会長)	また、校舎としてのハード面について自転車小屋の増設等あったと思います。また、ソフト面についても専門の協議機関を設置し進めていくということだったと思います。そのような形で進めていただくということで変わりなしとしてよろしいでしょうか。
(委員)	《全委員異議なし》
(事務局)	老朽化対策について、佐屋小学校は一番早い時期に取り掛かることができるということで、目標を令和8年度とさせていただいております。このことについてもご承知おきいただければと思います。



(教育長)	改修と改築の違いについて説明をお願いします。
(事務局)	改修というのは、躯体を残し作り変えることを言います。改築というのは、今ある校舎を取壊し、新しく建てることを改築と言います。似た言葉で、新築という言葉がありますが、これは元々何もなかったところに建物を建てることを言います。まぎわらしいかもしれませんが、そういった意味で文言を使わせていただいております。
(会長)	ありがとうございます。では、(2) その他について事務局から何かありますでしょうか。
(事務局)	事務局からは特にありません。
(会長)	説明会の後に出席者からご意見を伺うことがあると思いますが、委員の方も意見をして良いのでしょうか。
(事務局)	問題ありません。
(会長)	では、これを伝えたいということがあれば発言していただければと思います。
(教育長)	4 地区の委員の方々には、他の地区説明会にも出席いただけますのでよろしくお願いたします。
(事務局)	では、説明会は 10 時からとなりますのでよろしくお願いたします。
(会長)	これもちまして、第 4 回愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策地区検討協議会【佐屋地区】を終わります。
	4. 閉会